

【確認事項】各様式について

《各様式について》

- ※ 提出資料の作成においては、必ず今年度の様式で作成してください。
- ※ 様式2～4号に変更があります。以下の留意事項を確認し、作成してください。
- ※ 校内（園内）支援委員会にて障がいの有無や、内容を十分検討した上で提出してください。
- ※ 必要に応じて様式以外の資料の添付も可能（総合的な判断を行った情報や説明等）。
- ※ 提出された調査票の内容や学習の実態や指導の経過等について情報提供を求めることもあります。

様式番号	様式内容	内容の変更	留意事項
様式1号	鑑文	なし	調査書と相違ないように留意する
様式2-1号	中城村教育支援調査票 (幼稚園・保育園用)	<u>あり</u>	①「子どもの実態」の項目を変更。内容を詳しく記述してください。
様式2-2号	中城村教育支援調査票 (小学校低学年用)	<u>あり</u>	①「子どもの実態」の項目を変更。内容を詳しく記述してください。 ②「発達検査結果」の項目を追記（どちらかに○） ③「その他の事項」の校内支援委員会結果のNo.4に確認事項を追記
様式2-3号	中城村教育支援調査票 (小学校高学年用)	<u>あり</u>	
様式2-4号	中城村教育支援調査票 (中学校用)	<u>あり</u>	
様式4号	専門医の診断書	<u>あり</u>	①必要に応じて、園児児童生徒の主たる障害に関係する専門医の診断書を提出。 ②専門医の診断に時間を要することがあります。
実施する検査機関の様式でも可	・発達検査結果（心理学判定書） ・S-M 社会生活能力検査	なし	①発達検査（知能検査）と社会生活能力検査は必ず実施すること。幼児児童生徒の実態にあった検査を実施し記載すること。